

OWOL

Our Water Our Life
—南九十九里プロジェクト—
海水調査結果(化学分析)

採取日:2019年1月26日 潮廻り:大潮 天候:曇

ポイント	採取時間	気温 (°C)	水温 (°C)	波サイズ	海面状況	風	油膜の有無	空間線量 (μ Sv/h)	水質判定
東浪見	9:10	4	9	ムネ	ザワ	北西・強	無	0.03	AA(適)
釣ヶ崎	9:18	4	9	ムネ～カタ	ガタ	北西・強	無	0.02	AA(適)
太東	9:32	4	10	モモ～コシ	グチャ	北西・強	無	0.03	AA(適)
一宮	9:45	3	9	ムネ～カタ	ザワ	北西・強	無	0.03	AA(適)
一松	9:58	3	8	ムネ	ヨレ	北西・弱	無	0.02	AA(適)

ポイント	所見
東浪見	基準に適合し、遊泳に支障ない。
釣ヶ崎	基準に適合し、遊泳に支障ない。
太東	基準に適合し、遊泳に支障ない。
一宮	基準に適合し、遊泳に支障ない。
一松	遊泳に支障ない。けがをしている人、退庁不良者の遊泳は避ける必要がある。原因として、別ルートからのし尿由来の汚水が海岸に流入したものであると判断する。

検査結果

	東浪見	釣ヶ崎	太東	一宮	一松	基準値
透明度 (m)	全透	全透	全透	全透	全透	0.5m以上 又は前透
水素イオン濃度 (pH)	8.1	8.2	8.2	8.2	8.2	7.8~8.3
科学的酸素要求量 (COD) (mg/ℓ)	0.5未満	0.5未満	1.1	0.5未満	1.9	8以下
塩化物イオン (mg/ℓ)	19,090	19,360	19,460	19,470	19,360	-
アンモニア性窒素 (mg/ℓ)	0.42	0.15	0.40	0.52	1.03	1以下
亜硝酸性窒素 (mg/ℓ)	0.01	検出せず	0.01	0.03	0.04	0.04以下
大腸菌 (コロニー/100ml)	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	1,000以下
腸球菌 (コロニー/100ml)	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	210	※

※腸球菌の基準について海水の場合は、100コロニー/100ml以下、河川や内陸水の場合は、200コロニー/100ml以下

海水・海底土調査(放射性物質分析)

ポイント	採取日	時間	測定日	測定機関
釣ヶ崎	1月26日	9:18	1月29日	東京都中央区豊海町5-1豊海センタービル (一財)東京顕微鏡院食と環境の科学センター豊海研究所

	測定項目	核種	測定結果	検出下限値	単位
海水	放射性セシウム	134Cs	不検出	0.7	Bq/kg
		137Cs	不検出	0.7	Bq/kg
測定方法	ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメータによる分析法				
測定方法の出典	放射能測定シリーズNo.7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(文部科学省 原子力安全化防災環境対策室)				
使用機種	Ge半導体検出器 Canberra MODEL GC3018				
測定条件	試料量2.10655kg、測定時間 1400秒				
測定容器	マリネリ容器(2L)				

	測定項目	核種	測定結果	検出下限値	単位
海底土	放射性セシウム	134Cs	不検出	0.9	Bq/kg
		137Cs	不検出	1.0	Bq/kg
測定方法	ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメータによる分析法				
測定方法の出典	放射能測定シリーズNo.7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(文部科学省 原子力安全化防災環境対策室)				
使用機種	Ge半導体検出器 Canberra MODEL GC3018				
測定条件	試料量2.00650kg、測定時間 1000秒				
測定容器	マリネリ容器(1L)				